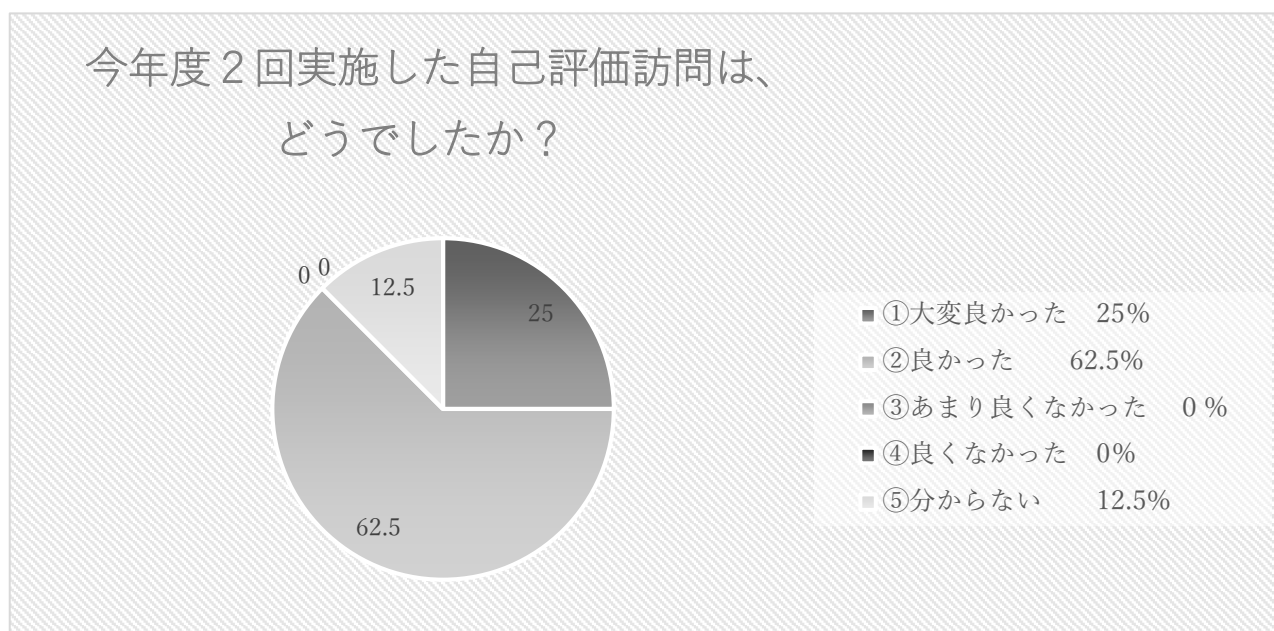


## 令和元年度 西脇市認定こども園自己評価訪問アンケート

幼児教育センター



アンケート8名（園長7名、副園長1名）

## 【ご意見】

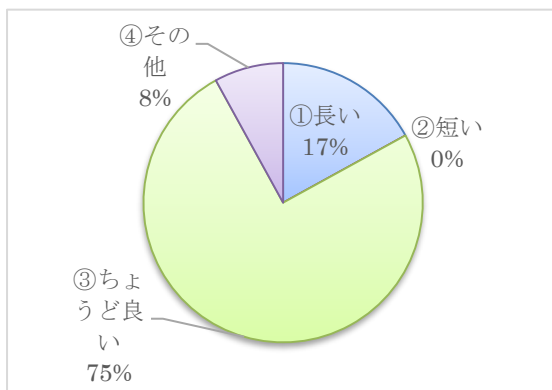
○自己評価はどうしても現場の事務負担が大きくなる場合があります。しかし、講師先生や幼児教育センターの指導、助言で、意識・変化できる訪問であったと思う。参考になること、相談できたことは役立った。
○適確なご指導をいただきました。
○日頃の保育、今後の保育を見直し、考える良い時間だった。
○自分の保育を見直すきっかけとなった。 西脇市のカリキュラムをより理解し、勉強できる良い機会となったと思います。 記入の仕方が少し難しかったが、文章化することの大切さを感じることができた。 困っていることについて助言やもっとこうすると良くなるということを教えていただけたのでよかった。 日々の保育を振り返り、子どもの年齢に合った助言をいただくことができ、保育について改めて考える機会になった。書き方なども教えていただき分かりやすかった。
○多くのアドバイスがあり、日々の教育・保育に活かせること、気づかされることがありました。 訪問が、忙しい時期と重なってしまいましたので、次年度から時期を考えていただきたい。
○助言等いただいて担任も園全体も園全体としても学びが多く、考える良い機会となった。 ただ、時期が運動会・発表会前だったので1カ月ほど前にしていただけると嬉しいです。
○棚の配置など、助言してもらった通りにしたが、かえって動きにくくなって流れが止まったりしたので再度相談し、元に戻ったりした。特に1回目は時間が押して、部屋の様子は見てもらえたけど、助言の時間がなくなって、答えが出ないまま終わってしまったりしたので、わからない。と言う意見と、いっぱい話げできた先生は、良かったという意見に分かれている。
○前期・後期の2回が適切だと考える。時間は、午前中の3時間程度が良い。外からの刺激を受け、小学校からきていただいたのも良かったが、職員からの評価をまとめる等の負担は大きい。

## 令和元年度 『自己評価』 訪問アンケート

就学前教育推進事業自己評価訪問（こども園・幼稚園）では、忙しい中ご参加いただきありがとうございました。集計結果をお知らせいたします。

1. 自己評価訪問参加人数 22名  
 (参加者内訳：校長、教頭、担任、特別支援、児童支援)

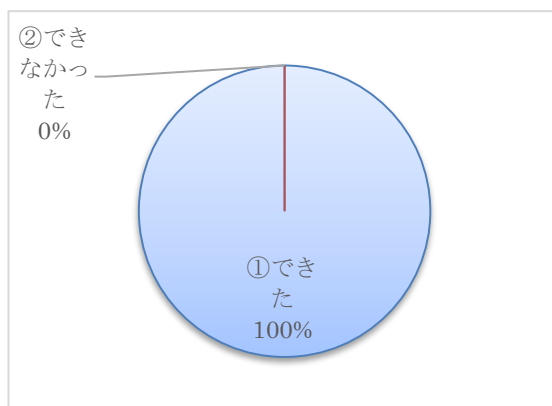
## 2. 訪問時間について



## 【ご意見】

- 来年度入学の園児の様子を参観させていただいたので十分な時間でした。
- 5歳児クラス対象の訪問を設定していただいた。
- 園児の観察、情報交流の時間が適当であった。
- 待ち時間があったため、全体的な時間が長く感じた。
- 正直長いかとは思いましたが。

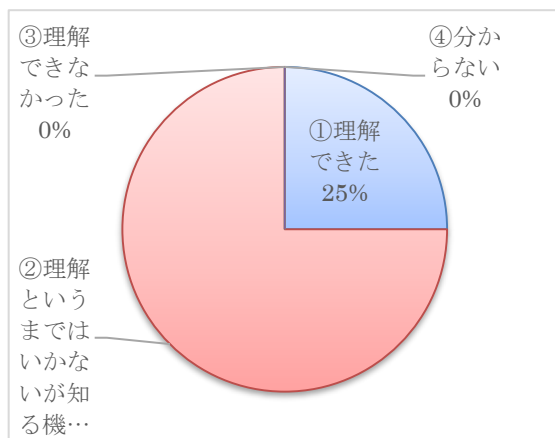
- 3 幼児の様子を把握し、情報交換ができましたか？  
 (5歳児・特別支援児・気になる幼児について)



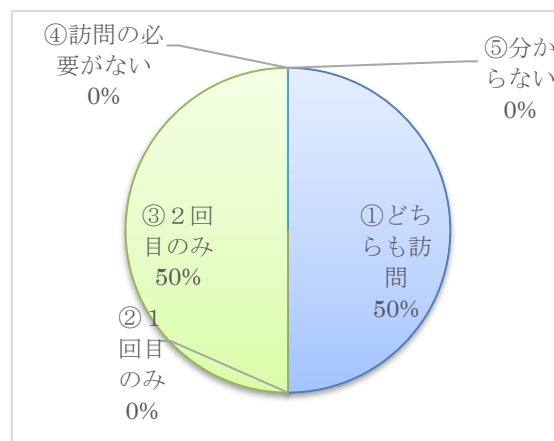
## 【ご意見】

- 園長先生や担任の先生からも、直接お話が聞け、園児本人とも触れ合えたので貴重な機会でした。
- テーブルでの色分けがなされよく分かり、情報交換がスムーズに行えた。
- 園の先生と子どもについて個人的に話すことができた。
- 特に気になる児童について、実態と対応の両方について、詳しく教えていただいた。
- 児童の様子について詳細に説明していただき、就学時に役立つものであった。

- 4 こども園や幼稚園の保育・教育について、理解できましたか？



5 来年度も、自己評価事業を実施、  
 こども園・幼稚園訪問を2回行う予定です。  
 1回目（7～8月）2回目（12月）  
 訪問回数、訪問形式についてご意見をお聞かせください



【ご意見】 どちらも訪問

- ぜひ、園の様子を本校の職員にも見学させてほしいと思います。こども園の先生方の取り組みから学ぶことも多く、園小の接続に有効だと感じました。
- できるだけ子どもの実態を把握し、入学に備えたい。
- 幼小の連携として、2回の訪問は必要である。園児の情報共有のみならず、連携して取り組むべき内容について、こども園の先生方と共に考えていきたい。
- 黒田庄地区2小学校は、早い段階と直前の段階と2回訪問見学をしています。子どもたちの状況をつかむのに大変役に立ちました。

【ご意見】 2回目の方の参加

- 園の行事に参加する機会もあるので、受け入れる準備が見えるこの時期ありがたい。
- 就学前の園児の集団でのようすを2回目の時期に見学したい。
- 成長著しい幼児であるため、2回目の時期だけの方が就学時の参考になるのではないかと。ただし、子ども園の保育について理解するためには2回は必要だと感じる。(連携面)

6 その他、幼児教育センターへのご要望・ご意見がありましたらご記入ください。

- 貴重な機会をありがとうございました。こちらからも、こども園とは交流を深めて、子どもたちの教育に役立てたいと思えました。
- 研修等の案内をいただいておりますが、参加する余裕がなく申し訳ありません。
- 園の先生方が忙しく、放課後の時間がないために打ち合わせをしたり、情報交換をしたりする機会がもちにくいことが連携の障害になっています。
- 今年度参加させていただいて、幼稚園・こども園での取組を知る良い機会となりました。今後連携を進めていくうえで、非常に役立つ事業だと思います。
- よい機会をつくっていただきありがとうございました。

貴重なご意見ありがとうございました。